

3 - 6 関東地方の地殻変動

Crustal Movements in the Kanto District

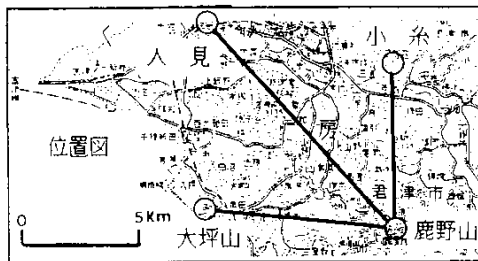
国土地理院
Geographical Survey Institute

第1図は、鹿野山精密辺長測量結果である。1995年の破線で示す時点で鹿野山の器械点の場所が変更されており、データの継続性はないことに注意を要する。東西、南北、北西 - 南東方向の3基線ともほぼ単調に縮んでおり、従来からの傾向が継続しているように見える。

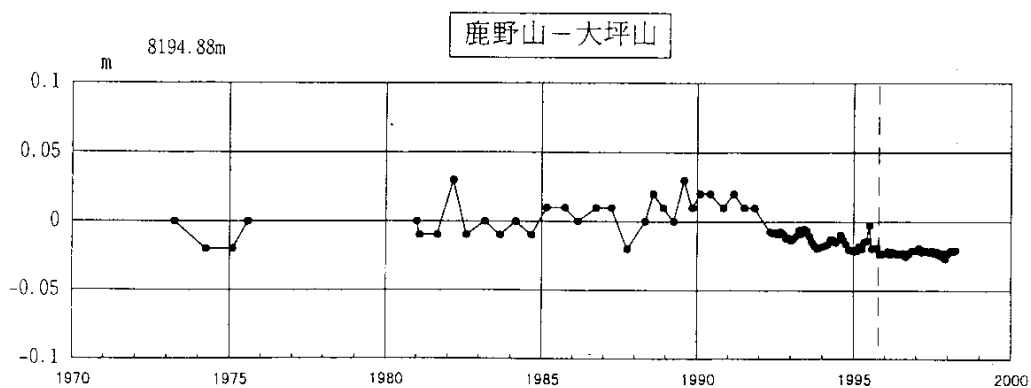
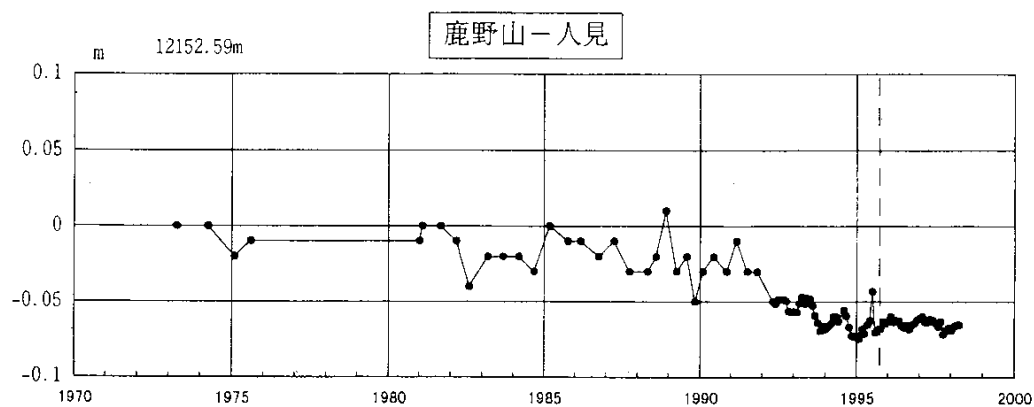
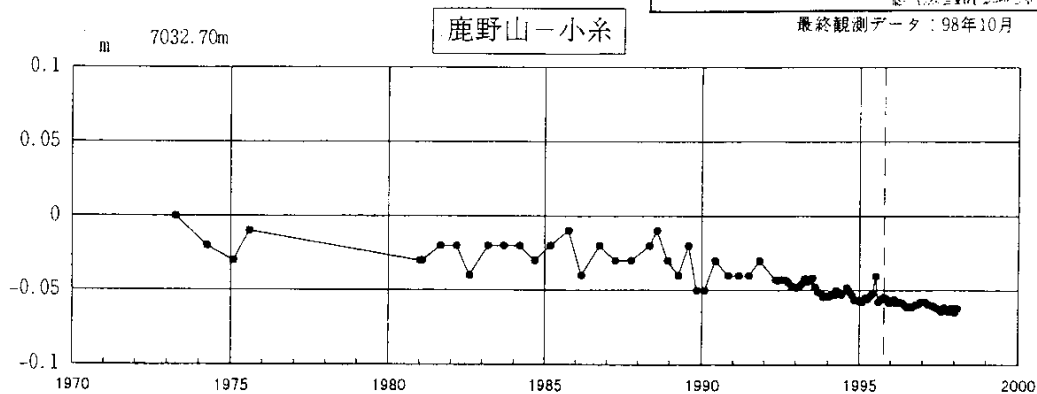
参 考 文 献

- 1) 国土地理院：関東地方の地殻変動，連絡会報，54(1995)，232-252．
- 2) 国土地理院：関東地方の地殻変動，連絡会報，55(1996)，176-181．
- 3) 国土地理院：関東地方の地殻変動，連絡会報，56(1996)，205-219．
- 4) 国土地理院：房総半島の地殻変動，連絡会報，57(1997)，223-236．
- 5) 国土地理院：房総半島の地殻変動，連絡会報，58(1997)，148-162．
- 6) 国土地理院：関東地方の地殻変動，連絡会報，59(1998)，200-204．
- 7) 国土地理院：関東地方の地殻変動，連絡会報，60(1998)，146-167．

1992年4月からのデータは月平均値
1995年10月から器械点移動



最終観測データ：98年10月



第1図 鹿野山精密辺長測量結果

Fig.1 Results of precise distance measurements in the Kanozan baseline network.